



2016年度第2四半期 決算説明資料

2016年10月31日

I. 2016年度第2四半期決算実績

・サマリー	3
・セグメント別内訳	4
・貸借対照表	5
・主要財務指標／キャッシュ・フロー	6
・受注高・受注残高	7
・売上高	8
・営業利益	9-10

II. 2016年度業績見通し

・業績見通しサマリー	12
・セグメント別内訳	13
・期首からの営業利益の推移	14

III. 補足資料

補足資料	16-21
------	-------

I . 2016年度第2四半期決算実績

第2四半期決算実績 サマリー

(単位:億円)

	'15-2Q累計 (利益率)	'16-2Q累計 (利益率)	増減 (増減率)
受注高	17,844	16,644	△ 1,199 (△ 6.7%)
売上高	18,820	17,505	△ 1,315 (△ 7.0%)
営業利益	(6.2%) 1,159	(2.2%) 384	△ 775 (△ 66.9%)
経常利益	(5.9%) 1,118	(△0.1%) △ 18	△ 1,137 -
特別損益	△ 328	△ 127	+200 -
親会社株主に帰属する 当期純利益	(2.3%) 433	(△1.1%) △ 189	△ 623 -

以下の営業外費用を含む
 ・為替差損 △118
 ・持分法投資損失 △203
 (三菱自動車工業(株) △188 他)

EBITDA	(10.5%) 1,971	(7.2%) 1,263	△ 708 (△ 35.9%)
--------	---------------	--------------	-----------------

'16-2Q累計特別損益
(△127)の内訳

【特別利益】

・投資有価証券売却益 37

【特別損失】

・客船事業関連損失 △164

第2四半期決算実績 セグメント別内訳

(単位: 億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	'15-2Q 累計	'16-2Q 累計	増減	'15-2Q 累計	'16-2Q 累計	増減	'15-2Q 累計	'16-2Q 累計	増減
エネルギー・環境	6,119	5,716	△ 403	6,811	6,531	△ 280	377	285	△ 91
交通・輸送	2,923	2,377	△ 546	2,800	2,443	△ 357	330	△ 180	△ 510
防衛・宇宙	1,438	1,366	△ 72	2,050	1,848	△ 201	114	91	△ 23
機械・設備システム (※)	7,289	7,115	△ 173	7,045	6,607	△ 438	358	229	△ 129
その他 (※)	797	719	△ 77	758	785	+27	46	37	△ 8
消去または共通	△ 724	△ 650	+73	△ 646	△ 710	△ 64	△ 66	△ 78	△ 11
合計	17,844	16,644	△ 1,199	18,820	17,505	△ 1,315	1,159	384	△ 775

(※) 【報告セグメントの変更について】

2015年度第3四半期より、一部の事業のセグメントを「その他」から「機械・設備システム」に変更したことに伴い、2015年度第2四半期累計の実績を、変更後のセグメントに合わせて組み替え。

貸借対照表

(単位:億円)

	'15年度末	'16-2Q末	対前年度末 増減
売上債権	12,056	10,584	△1,472
たな卸資産	13,359	14,282	+922
その他流動資産	9,881	9,184	△696
固定資産	12,735	12,473	△262
投資等	6,996	6,476	△519
資産合計	55,030	53,001	△2,028
買入債務	8,606	7,452	△1,153
前受金	7,497	7,364	△133
その他	8,401	7,578	△822
有利子負債	10,521	11,821	+1,299
純資産	20,003	18,784	△1,218
(うち自己資本)	(16,797)	(15,796)	(△1,001)
負債・純資産合計	55,030	53,001	△2,028

その他の包括利益 △547
(為替換算調整勘定、
その他有価証券評価差額金 他)

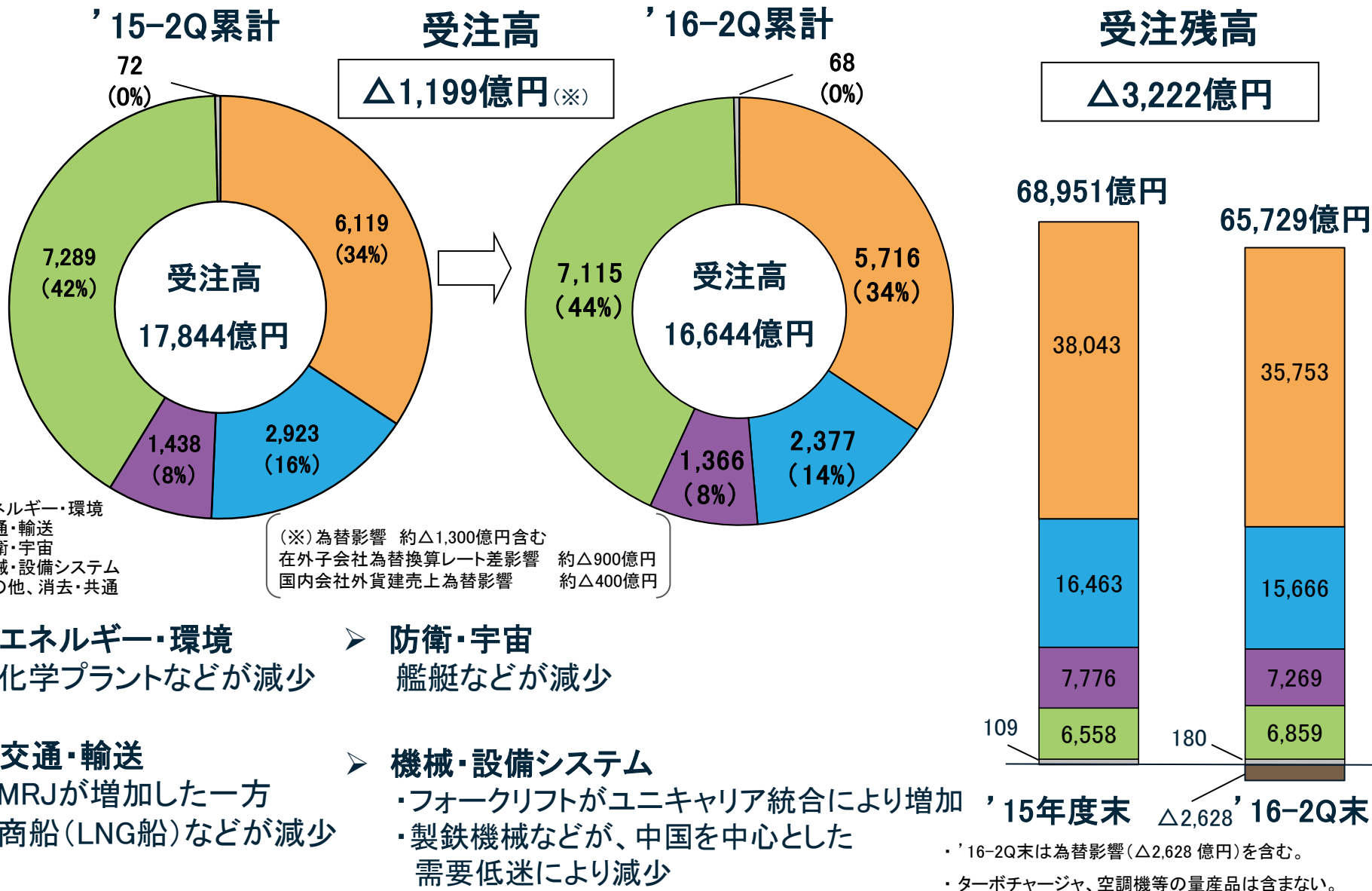
主要財務指標

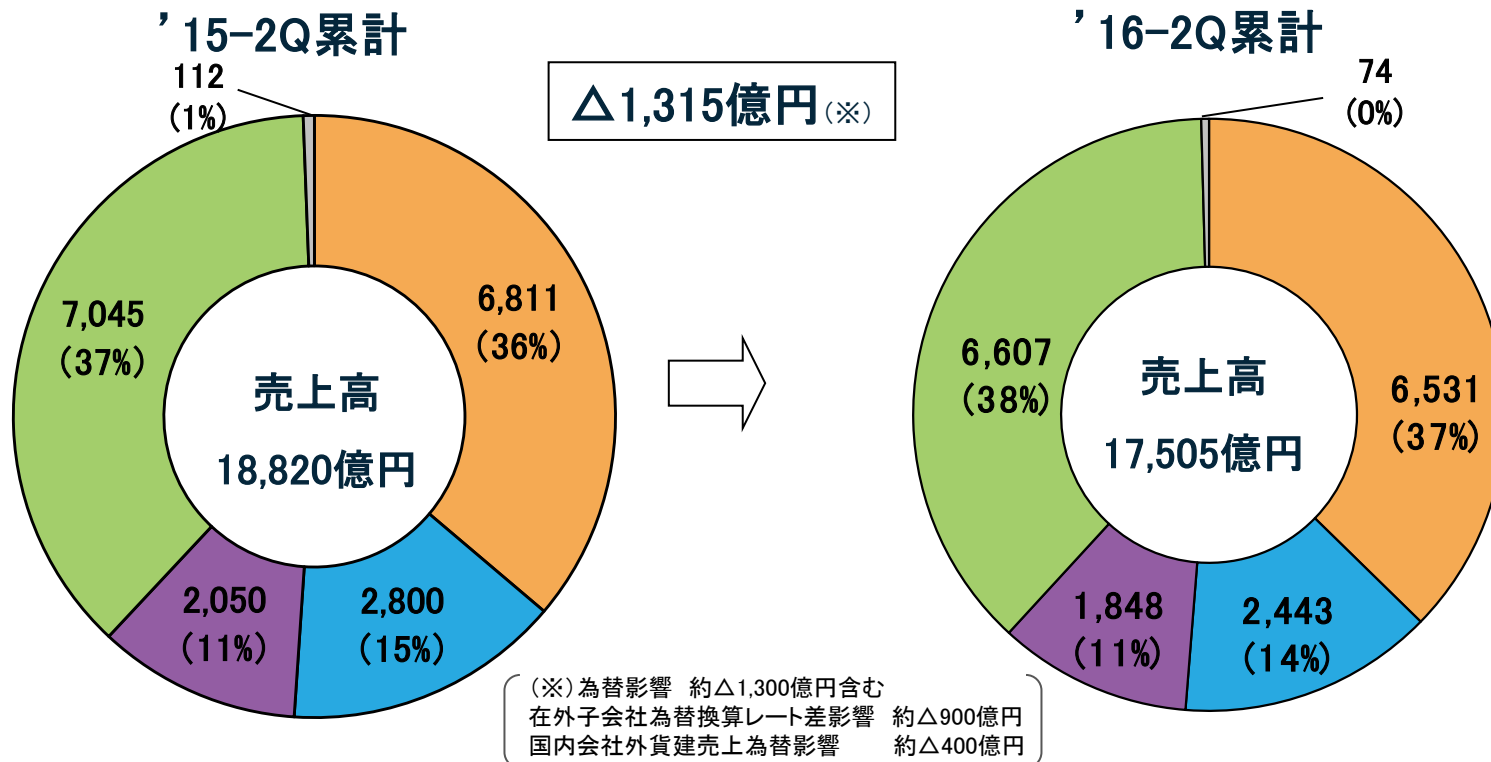
	'15年度	'16-2Q 累計	対前年度末 増減
自己資本比率	30.5%	29.8%	△0.7pt
有利子負債残高 (単位:億円)	10,521	11,821	+1,299
D/Eレシオ	0.53	0.63	+0.10

キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	'15-2Q 累計	'16-2Q 累計	増減
営業CF	△ 271	△ 1,183	△ 912
投資CF	△ 869	△ 987	△ 117
フリーCF	△ 1,140	△ 2,170	△ 1,030





- **エネルギー・環境**
GTCC(注)や化学プラントが減収
- **交通・輸送**
民間航空機の為替影響及び減産により減収

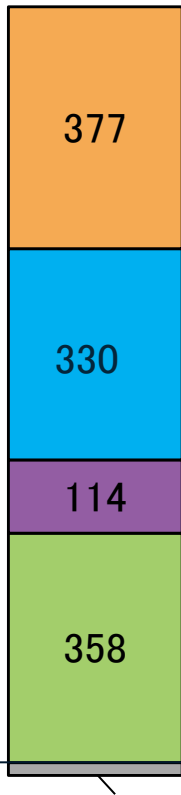
- **防衛・宇宙**
飛昇体や宇宙が減収
- **機械・設備システム**
・フォークリフトがユニキャリア統合により増収
・製鉄機械などが、中国を中心とした需要低迷により減収

(注) GTCC: Gas Turbine Combined Cycle

第2四半期決算実績 セグメント別 <営業利益>

△775億円

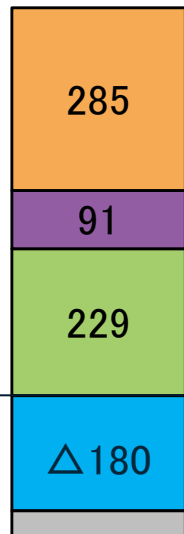
1,159億円



△20

'15-2Q累計

384億円



△41

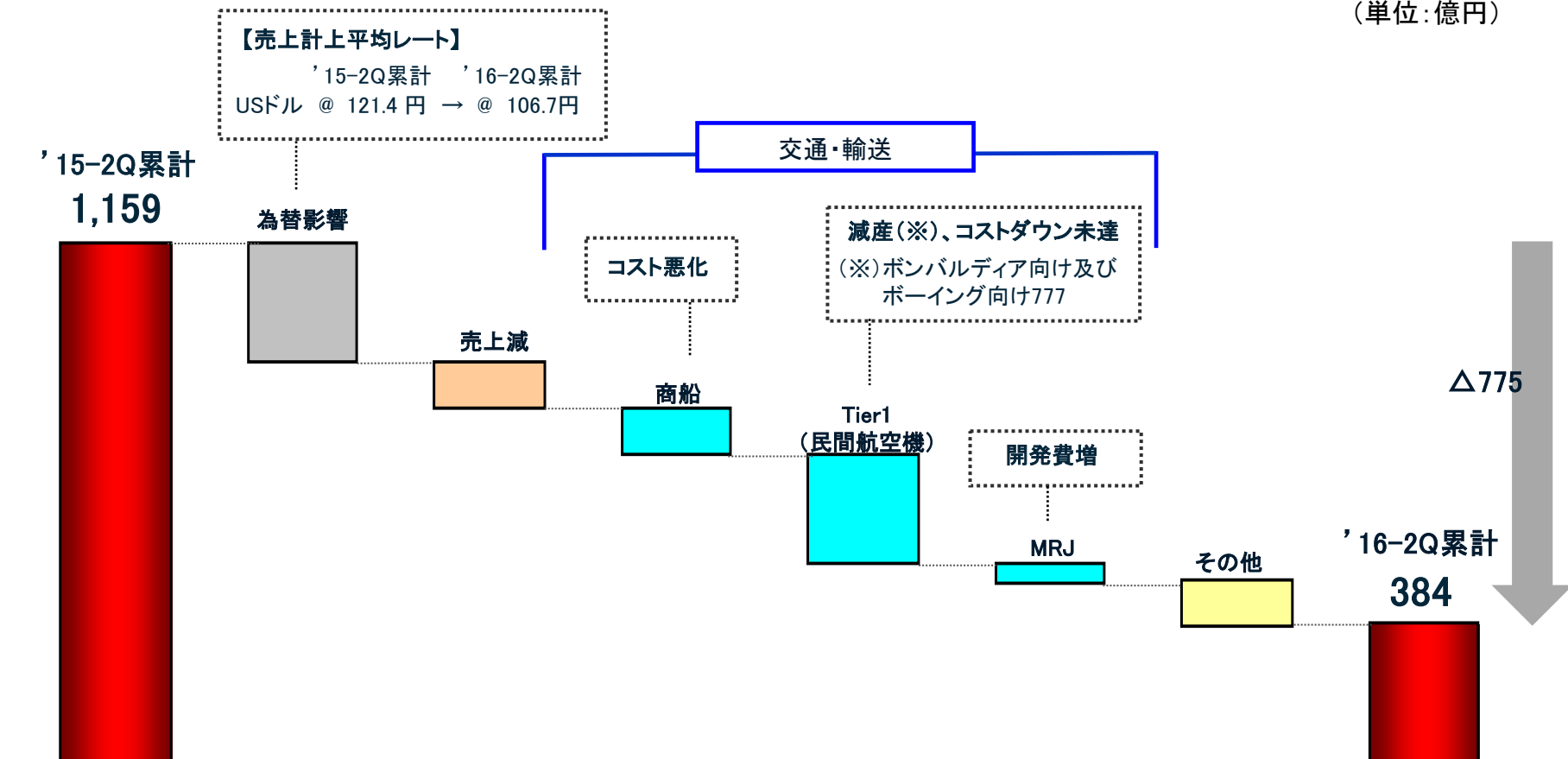
'16-2Q累計

- エネルギー・環境
化学プラントが減益
- 交通・輸送
・民間航空機の為替影響、減産、コストダウン未達
・商船のコスト悪化
・MRJ開発費増加
- 防衛・宇宙
主に宇宙が減益
- 機械・設備システム
製鉄機械やコンプレッサなどの減収により減益

- エネルギー・環境
- 交通・輸送
- 防衛・宇宙
- 機械・設備システム
- その他、消去・共通

《営業利益増減要因》

(単位: 億円)



Ⅱ. 2016年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

2016年度業績見通し サマリー

(単位:億円)

	'15年度実績		'16年度		対前年度増減 (増減率)	
	(利益率)		今回見通し (利益率)	前回見通し (2016年7月29日)		
受注高	44,855		48,000	50,000	+3,144	(+7.0%)
売上高	40,468		40,000	43,000	△ 468	(△1.2%)
営業利益	(7.6%) 3,095		(6.0%) 2,400	3,300	△ 695	(△22.5%)
経常利益	(6.7%) 2,725		(4.5%) 1,800	2,800	△ 925	(△33.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	(1.6%) 638		(2.5%) 1,000	1,000	+361	(+56.7%)
R O E	3.7%		5.8%	5.8%	+2.1pt	—
EBITDA	(11.9%) 4,796		(10.5%) 4,200	5,200	△ 596	(△12.4%)
フリーCF	75		1,000	1,300	+924	—
配当(1株あたり)	12円 (中間6円/期末6円)		12円 (中間6円/期末6円)		【未確定外貨】 20億ドル (前回:18億ドル) 5億ユーロ (前回:3億ユーロ)	【前提為替レート】 1ドル = 100円 (前回:105円) 1ユーロ = 115円 (前回:115円)

- 売上: 為替影響や売上計上の遅れ等により減収
- 営業利益: 前提為替レート変更や交通・輸送の損益悪化により減益
- アセットマネジメントにより特別利益 約600億円、フリーCF 約1,000億円を織り込み

2016年度業績見通し セグメント別内訳

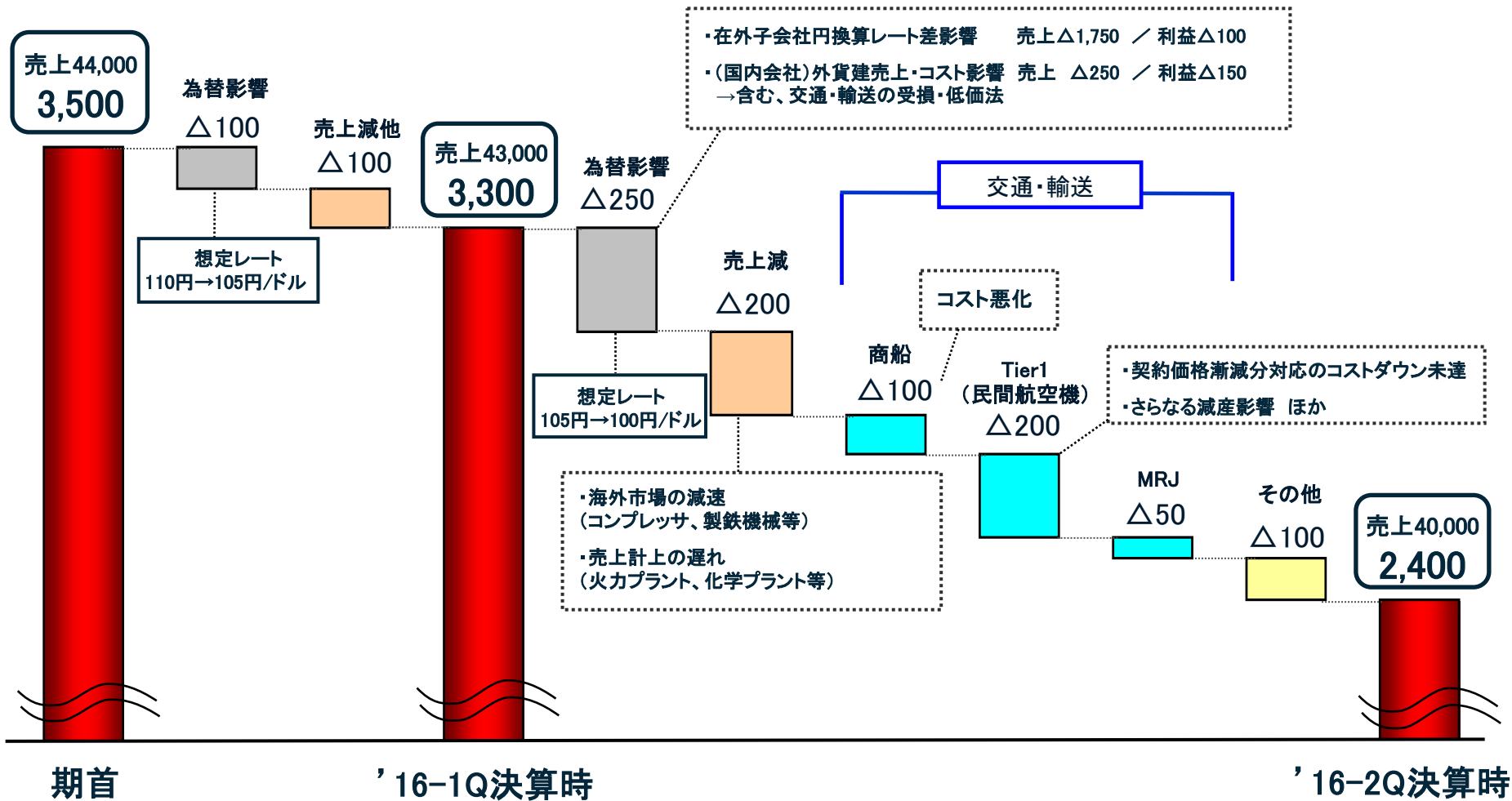
(単位: 億円)

	受注高				売上高				営業利益			
	'15年度 実績	'16年度		対前年度 増減	'15年度 実績	'16年度		対前年度 増減	'15年度 実績	'16年度		対前年度 増減
		今回 見通し	前回見通し (2016年7月29日)			今回 見通し	前回見通し (2016年7月29日)			今回 見通し	前回見通し (2016年7月29日)	
エネルギー・環境	20,050	21,000	21,000	+949	15,427	15,500	16,500	+72	1,546	1,600	1,850	+53
交通・輸送	6,071	6,000	7,000	△ 71	5,485	5,000	5,500	△ 485	545	△ 250	200	△ 795
防衛・宇宙	4,477	4,000	4,000	△ 477	4,850	4,500	4,000	△ 350	257	280	260	+22
機械・設備システム	13,925	16,000	17,000	+2,074	14,323	14,500	16,500	+176	800	850	1,050	+49
その他	1,628	2,000	2,000	+371	1,773	1,600	1,600	△ 173	126	120	140	△ 6
消去または共通	△ 1,298	△ 1,000	△ 1,000	+298	△ 1,392	△ 1,100	△ 1,100	+292	△ 181	△ 200	△ 200	△ 18
合計	44,855	48,000	50,000	+3,144	40,468	40,000	43,000	△ 468	3,095	2,400	3,300	△ 695

- 交通・輸送を中心に見直し（詳細は14ページ）
- エネルギー・環境、防衛・宇宙、機械・設備システムは、前年度並みの収益力を維持

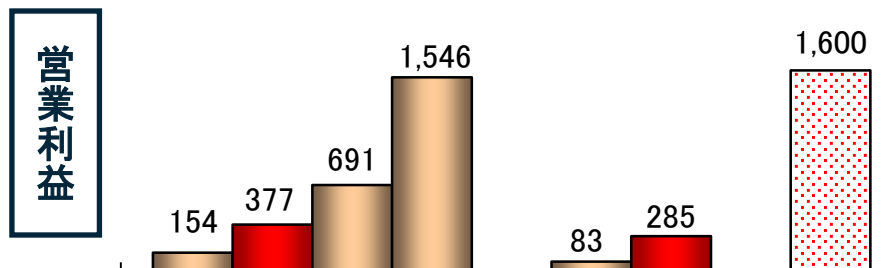
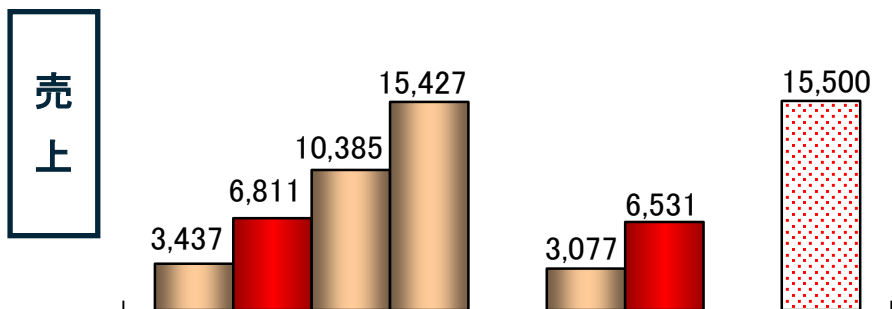
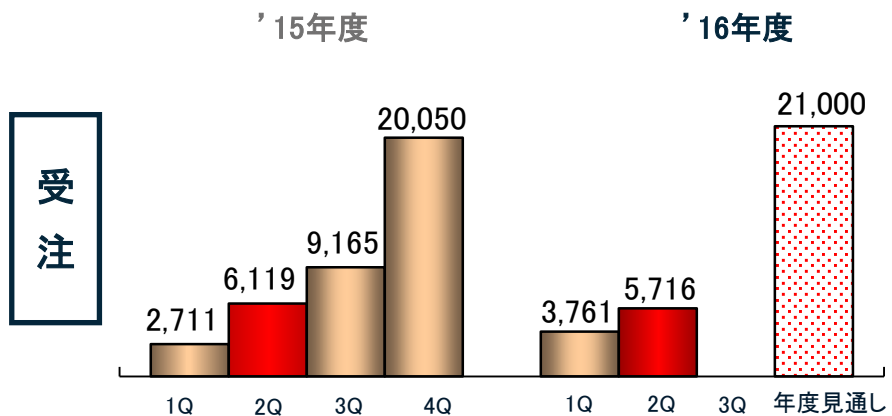
2016年度業績見通し 期首からの営業利益の推移

(単位:億円)



Ⅲ. 補足資料

(億円・各期の数値は累計)



受注 : 対前年同期 Δ403億円の減少

主に化学プラントが減少したことにより、前年同期を下回った。

【ガスタービン受注台数】

'15-2Q累計 : 8台

	北米	アジア	国内	その他	合計
大型	1	5	1	-	7
中小型	-	-	-	1	1
合計	1	5	1	1	8

'16-2Q累計 : 9台

	北米	アジア	国内	その他	合計
大型	4	2	-	2	8
中小型	-	1	-	-	1
合計	4	3	0	2	9

【ガスタービン契約残台数】

	大型	中小型	合計
'15-2Q末	37	30	67
'15年度末	42	35	77
'16-2Q末	38	30	68

売上 : 対前年同期 Δ280億円の減収

GTCC(注)や化学プラント等の減収により、前年同期を下回った。

損益 : 対前年同期 Δ91億円の減益

化学プラントの減益などにより、前年同期を下回った。

年度見直し

売上 : 16,500億円から15,500億円へ修正

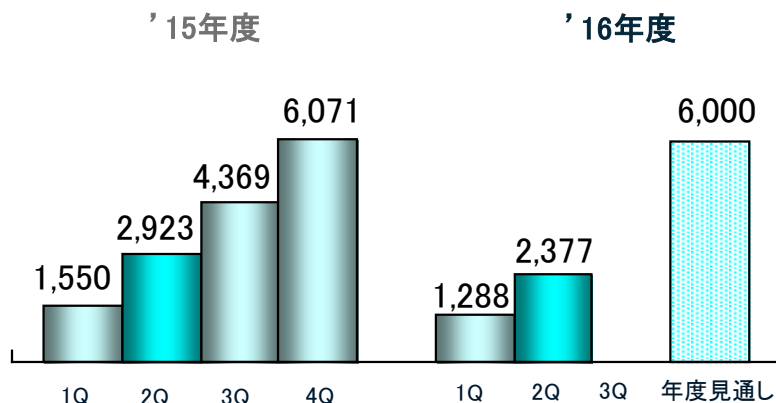
営業利益 : 1,850億円から1,600億円へ修正

(注) GTCC: Gas Turbine Combined Cycle

補足資料① 第2四半期決算実績 <交通・輸送>

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年同期 Δ 546億円の減少

MRJが増加した一方、前年同期に複数のLNG船を受注した商船が減少したことなどにより、前年同期を下回った。

【商船 受注隻数】

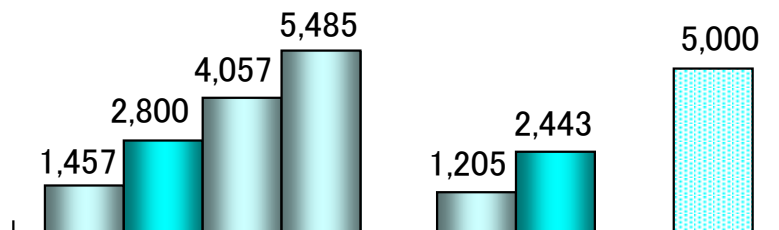
'15-2Q累計 : 6隻 (1Q:4隻、2Q:2隻、3Q:5隻、4Q:5隻)

'16-2Q累計 : 6隻 (1Q:4隻、2Q:2隻)

【商船 契約残隻数】 37隻

(LNG船 11隻、LPG船 7隻、巡視船 5隻 他)

売上



売上 : 対前年同期 Δ 357億円の減収

主に民間航空機の為替影響及び減産により、前年同期を下回った。

【B777 引渡機数】

'15-2Q累計 : 55機 (1Q:28機、2Q:27機、3Q:25機、4Q:27機)

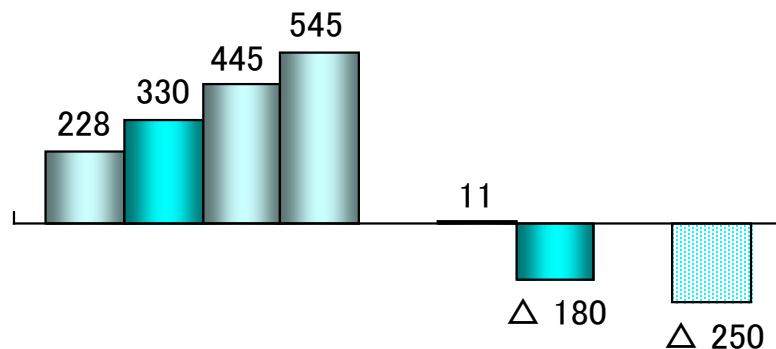
'16-2Q累計 : 51機 (1Q:27機、2Q:24機)

【B787 引渡機数】

'15-2Q累計 : 63機 (1Q:32機、2Q:31機、3Q:29機、4Q:34機)

'16-2Q累計 : 67機 (1Q:36機、2Q:31機)

営業利益



損益 : 対前年同期 Δ 510億円の減益

民間航空機の為替影響・減産・コストダウン未達、商船のコスト悪化、MRJ開発費増加などにより前年同期を下回った。

年度見通し

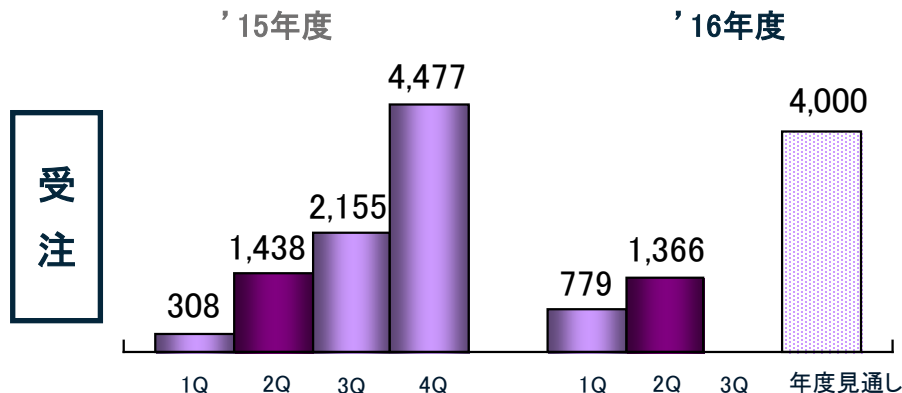
受注 : 7,000億円から6,000億円へ修正

売上 : 5,500億円から5,000億円へ修正

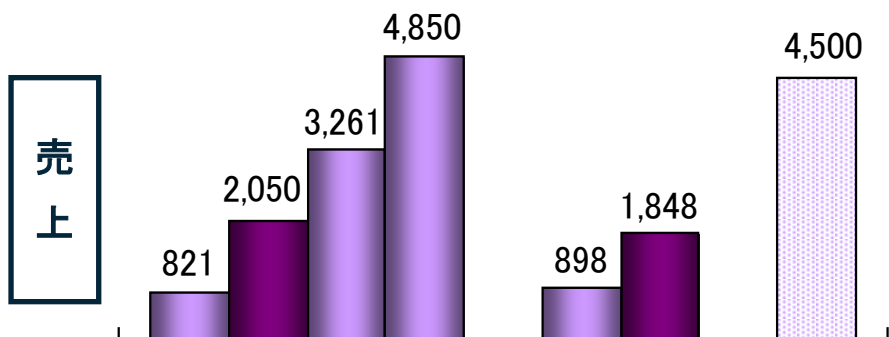
営業利益 : 200億円から Δ 250億円へ修正

補足資料① 第2四半期決算実績 <防衛・宇宙>

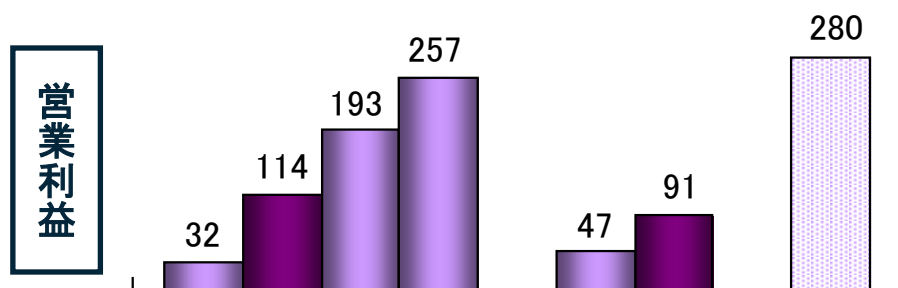
(億円・各期の数値は累計)



受注 : 対前年同期 $\Delta 72$ 億円の減少
艦艇などが減少し、前年同期を下回った。



売上 : 対前年同期 $\Delta 201$ 億円の減収
飛昇体や宇宙が減収となり、前年同期を下回った。



損益 : 対前年同期 $\Delta 23$ 億円の減益
主に宇宙が減益となり、前年同期を下回った。

年度見通し

売上 : 4,000億円から4,500億円へ修正
営業利益 : 260億円から280億円へ修正

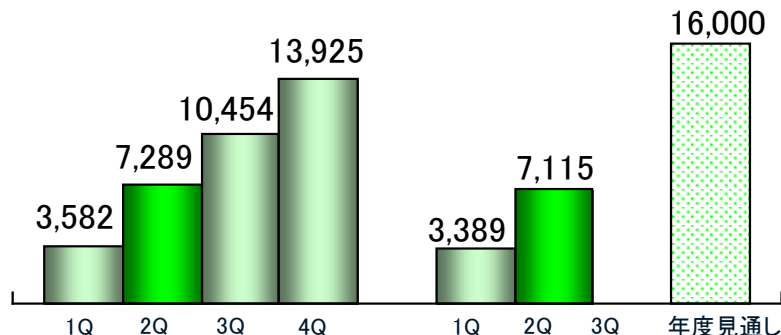
補足資料① 第2四半期決算実績 <機械・設備システム>

(億円・各期の数値は累計)

'15年度

'16年度

受注

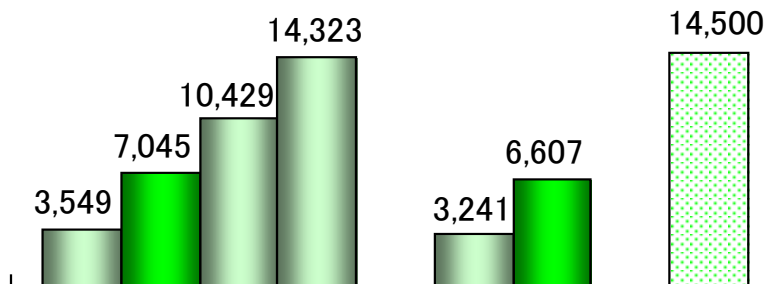


受注 : 対前年同期 $\Delta 173$ 億円の減少

売上 : 対前年同期 $\Delta 438$ 億円の減収

ユニキャリア(株)を統合したフォークリフトが増収となった一方、製鉄機械などが中国を中心とした需要低迷により減収となり、前年同期を下回った。

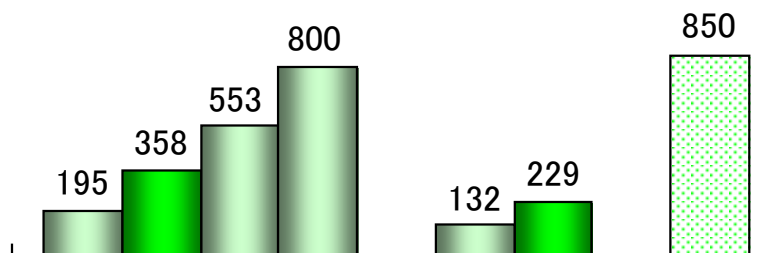
売上



損益 : 対前年同期 $\Delta 129$ 億円の減益

製鉄機械やコンプレッサなどの減収に伴い、前年同期を下回った。

営業利益



年度見通し

受注 : 17,000億円から16,000億円へ修正

売上 : 16,500億円から14,500億円へ修正

営業利益 : 1,050億円から850億円へ修正

(※)【報告セグメントの変更について】

2015年度第3四半期より、一部の事業のセグメントを「その他」から「機械・設備システム」に変更したことに伴い、2015年度第2四半期累計の実績を、変更後のセグメントに合わせて組み替え。

1. 研究開発費、減価償却費、設備投資

(単位: 億円)

	'15-2Q累計	'16-2Q累計	'16年度 見通し
研究開発費	583	660	1,500
減価償却費	755	798	1,700
設備投資	758	937	2,000

2. 販売費及び一般管理費

(単位: 億円)

	'15-2Q累計	'16-2Q累計
販管費	2,708	2,819

3. 為替レート

	'15-2Q累計	'16-2Q累計
USD(円/USD)	121.4	106.7
ユーロ(円/ユーロ)	133.2	117.4

4. 海外地域別売上高

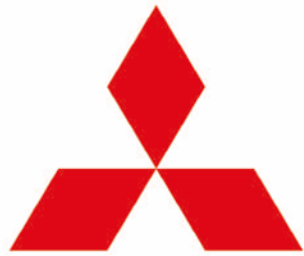
(単位:億円)

	'15-2Q累計	'16-2Q累計
アジア	3,294 (18%)	2,880 (16%)
北米	3,810 (20%)	3,191 (19%)
欧州	1,862 (10%)	2,049 (12%)
中南米	721 (4%)	423 (2%)
中東	454 (2%)	559 (3%)
アフリカ	466 (2%)	565 (3%)
オセアニア	132 (1%)	153 (1%)
合計	10,743 (57%)	9,824 (56%)

5. 所在地別セグメント情報

(単位:億円)

		'15-2Q累計	'16-2Q累計
日本	売上高	13,959	13,349
	営業損益	973	288
北米	売上高	2,537	2,174
	営業損益	30	28
アジア	売上高	1,913	1,709
	営業損益	151	148
欧州	売上高	1,846	1,813
	営業損益	△ 7	△ 77
その他	売上高	504	432
	営業損益	12	△ 3
消去または共通	売上高	△ 1,940	△ 1,974
	営業損益	-	-
合計	売上高	18,820	17,505
	営業損益	1,159	384



三菱重工

この星に、たしかかな未来を